

庄内小通信



庄内小学校通信
第31号
2021年10月29日

ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりの木っ子

☆10月26日(火) 3年生8名

元気に社会見学に行ってきました。

予定通り8時30分に学校を出発して、最初の見学地である「ホンダ鈴鹿製作所」へ。工場に到着すると、ガイドさんがバスに同乗してくださり工場の外から棟の案内などをまずしてくれました。工場の中に入ると、実際に組立ラインの中を歩いて見学させて頂き、貴重な経験をさせていただきました。1日に最大 2150 台、約 25000 点の部品を安全に正確に無駄なく組み立てていく工程の凄さを肌で感じたことと思います。ありがとうございました。

「白子漁港」には、予定より30分近く早く到着したにも関わらず、担当の垣内さんから水揚げの場所で詳しく説明してもらいました。底引き網漁、船びき網漁、黒のりの養殖など、年間を通した仕事を説明してもらいました。また、休館日の「魚魚鈴(ととりん)」の中もゆっくり見学させてもらいました。

伊勢湾でとれたワタリガニや貝などを前に、興味深く見学しました。ありがとうございました。

昼食は、白子緑地公園の芝生の上で和気あいあいとお弁当を食べたあと、少し時間に余裕があったので、芝生の上で遊んだり、波の穏やかな様子をみんなで見学して楽しみました。



防火服の重さを実感

最後の見学地の「鈴鹿市消防本部」では、防火服や20mのホースの重さを体感させて頂いたり、全ての消防車の仕組みを一つ一つ、一人ひとりに分かりやすく説明して下さり、子どもたちの表情からどんどん引き込まれていることが分かりました。貴重な経験をありがとうございました。



ワタリガニ



35m級はしご付消防自動車



☆ 11月は「いじめ防止強化月間」です。



～ ピンクシャツ運動 2021. いじめアンケートの取組～

三重県では、「三重県いじめ防止条例」に規定しているように、11月をいじめ防止強化月間として、県民の理解を深め、社会総がかりでいじめの問題を克服していくための啓発活動等の充実・強化を図っています。

ピンクシャツ運動は、2007年、カナダの学生から始まった「いじめ反対運動」です。

ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年がいじめに逢いました。それを聞いて先輩が「一緒にピンクのシャツを着よう」と呼びかけ、それに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校しました。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。鈴鹿市においても、「ピンクの小物」等を身につけて「いじめ反対」のメッセージを伝える活動に11月1日(月)から30日(火)まで取り組みます。庄内小学校における運動強化期間は11月15日(月)から19日(金)です。教職員がピンクの服やアイテム等を身につけ、ピンクシャツ運動について児童に説明します。保護者、地域の皆様のご理解・ご協力よろしくお願いします。

また、10月中旬より、各学年において「いじめアンケート」を実施してきました。

アンケートの結果から各担任が聞き取りなどを行って、必要な指導や話し合いを行います。各ご家庭には、担任より経緯などのお話をさせて頂いていきますので、お話がありましたら、よろしくお願いします。

☆ 「学校保健委員会」を行いました。 10月28日

10月28日(木)13時10分より家庭科室にて、保護者の皆様8名、学校医の花木先生、学校歯科医の贄先生、学校薬剤師の岡田先生、庄内小の職員4名の計15名で、学校保健委員会を行いました。はじめに生徒指導の話として本校の長谷川より「子どもたちの体力向上について」の説明を、次に本校の養護高山より「子どもたちの健康課題について」の説明を行いました。そして、本校学校薬剤師の岡田先生より「薬の副作用と薬害」をテーマに、アレルギーと副作用の違いや、薬害の例、カフェインの過剰摂取の話などについて貴重なお話をして頂きました。

質疑応答の時間には、新型コロナウイルス感染症対策の話から、口の中の健康の大切さや鼻呼吸の良さ、ソーシャルディスタンスの大切さなど多岐にわたる返答をして頂きました。岡田先生、花木先生、贄先生、参加頂いた保護者の皆様ありがとうございました。

詳しくは、「ほけんだより 11月号」にてお知らせします。

☆ 10月27日(水)の給食ごはんについて

10月27日(水)の給食は、学校給食寄付米の日でした。

庄内小学校のごはんは、5年生の体験活動でお世話になっている鈴木啓之さんから寄付して頂いたものでした。みんなで美味しく頂きました。ありがとうございました。